

フリーの人々



(548)

選挙中のある日

最近でいって健康法というのをやっている

毎日20枚のビラを2時間半かけて歩くと言いがいい

あんまり好きすぎるとよくないこの間6時間ビラ配ったらビラを

たれでも6時間もあるかんわ!? 「ビラまきの鉄人」やな

参院選(07.7.29投票) 和歌山市の投票

選挙区	有効投票	無効投票
せう弘成	75,155 (46.1%)	
阪口直人	70,049 (42.9%)	
くにげ秀明	17,155 (10.5%)	
比例区	有効投票	無効投票
民主党	65,818 (40.4%)	
自由民主党	36,643 (22.5%)	
公明党	33,065 (20.3%)	
日本共産党	15,202 (9.3%)	
新党日本	3,853 (2.3%)	
社会民主党	3,610 (2.2%)	
国民新党	2,005 (1.2%)	
女性党	1,504 (0.9%)	
9系ネット	402 (0.2%)	
維新の会	325 (0.1%)	
民生新党	234 (0.1%)	

暑中お見舞い申しあげます

8月になりました。晴天つづきですが、気持ちはずきりしません。7月29日投票の参院選で日本共産党は改選と議席から比例議席(井上哲士、新智子、山下よしき)となりました。自公の暴走政治に対決する日本共産党の前進に期待し応援いたしましたみなさんに十分伝えることができません。和歌山を含む近畿を地盤に活動した山下よしきさんが復活当選したことは、とてもうれしいことでした。

日本共産党

ひめだ高宏ニユウ

No. 5

07.8.1

原水爆禁止世界大会の成功を

「核兵器のない平和で公正な世界を」をテーマに、原水爆禁止2007年世界大会が8月3日から広島で、7日から長崎で開催されます。1945年8月6日に広島へ、9日に長崎へアメリカ力が原爆を投下しました。被爆直後は、被爆の実相を知らせることも、被爆者を救済することもアメリカ軍から厳しく弾圧されました。1954年、アメリカが南太平洋のビキニ環礁で行った水爆実験で、日本のマグロ漁船「第五福竜丸」が被爆したことから、原水爆禁止の世論と運動が高まり、

原水爆禁止世界大会の成功を

1955年8月、広島で第1回原水爆禁止世界大会が開かれました。核戦争防止、核兵器廃絶、被爆者救済、連帯が原水爆禁止運動の3目標となりました。

こんにちは

議員の

ふじい健太郎

です。(194)

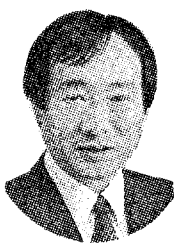
参院選挙が終わり、最大の争点であった参議院での与野党逆転は野党第1党の民主党の圧勝で実現しました。自民・公明の暴走政治にストップをかけたという願う国民の審判でもあります。私たちは、野党の中で最も暴走政治を押しとどめる確かな力となる野党、日本共産党への支持を訴えました。改選議席数5を3に減らし、参議院での議席数は非改選の4議席と合わせて7議席と

開かれました。核戦争防止、核兵器廃絶、被爆者救済、連帯が原水爆禁止運動の3目標となりました。

後退する残念な結果となりました。

和歌山選挙区で、ご支援をお願いした「くにげ秀明」は及ばず、比例代表の候補者「山下よしき」は当選できませんでした。猛暑の中、ご支援いただきました皆さんに心からお礼申し上げます。

貧困の増大、消えた年金、政治とカネ、消費税増税、憲法改悪...まさに政治の激動期を感じさせます。国民こそ主人公の立場を堅持し、今後ともがんばります。



ふじい健太郎
県会議員

日本共産党 県・市議会だよりできました

6月定例県議会、市議会の議案の内容や議員団の質問などを報告集「日本共産党県・市議会だより」(A4版8頁)ができました。

生活相談はお気軽に。年金や道路の相談が...

少しづつ生活相談が寄せられていきます。先日は、年金の支給額について、年金を受け取るまでに受けていた説明と実際が違つようでした。

社会保険事務所に行つて聞いたけど、説明がよくわからなかつたということでした。聞きたいことを整理した上で、再度聞きに行きました。

こんにちは 日本共産党



「基本路線については国民に理解いたたいという。『自民党の歴史的惨敗にもかかわらず、安倍首相は、開票後の会見で、そう述べ、続投を表明し

ました。しかし、今回の参院選の結果は、『戦後レジームからの脱却』を掲げ、憲法改定の発議を公約のトップにおいた安倍首相の基本路線への痛打です。日本共産党の志位委員長に、改憲のねらいが『海外で戦争すること』にあると追及され、不定でまなかつたように、

安倍改憲路線の危険性は選挙戦で浮かび上がっていました。投票後のネット調査も、安倍首相の憲法改正に賛成『できない』が63%となつています。内閣改選について『人』を一新せよというのが国民の声として述べた安倍首相こそ辞めるべきです。

平和原まつり
8月18日(土)
18時～

生協・芦原診療所前

ら立ち合うことにしました。塩屋の4丁目工事の南港山線線道が広がり車の通行量が増えたことから、マンホールのふたがカタついて、夜中にひびくこと近所の方が教えてくれ、市役所に改善を求めました。

潮流

岩波文庫がはじめて取り残される人のいない社会作りの2つが私の仕事の主筋。『国民の必読書』へ評論家・秋山ちえ子さん

▼「真理は万人によって求められることを自ら欲し...」(岩波文庫「読者子に寄す」岩波文庫発行に際して「」)。手ごろな値段の文庫本の刊行を促したのは、「知識と美とを特権階級の独占より奪い返す」という民衆の要求だったとどうです

▼「こととして80年。岩波文庫は、今月で5437点を数えます。本好きむけの雑誌『図書』が、創刊80年を記念し「私の3冊」を特集しています。さまざま分野の、232人が答えました

▼「まわだつて死か、たのが」(「」) わだつみのこえ

▼「生徒出陣した戦況学生の手記。19人が推してきます。『回覧間のもめこと』の解決におの悲慘さのつま

▼「忍足欣四郎・都立大学名誉教授」▼「ごんんに彼らは生きたかったことだろう。戦争はしてはならない。この声を無駄にしてはならない」(エッセイスト・上遠恵子さん)。編集部は、次のように察しています。「

▼「憲法改正の動きが伝えられる今日の状況と無関係ではないと思われまふし」

するとい視点で社会動かし

赤旗 日刊紙
2,900円